

# め る へ ん

社協発



発行 社会福祉法人 玖珠町社会福祉協議会 TEL72-5513 FAX72-2816  
大分県玖珠郡玖珠町大字岩室24番地の1 (くすまち総合福祉センター内)

## 皆でつながり笑顔広がる地域を目指して



新型コロナ感染拡大防止のため延期していました。八幡地区と森地区の策定会議を、感染防止に配慮しながら、6月に開催しました。最終回となる会議では、活動実施に向けての具体的な取組と将来こんな地域になつたらいなと思いを込めたスローガンを皆さんでまとめました。4地区で延べ597人の方がグループワークに参加、貴重なご意見ご提案をいた



いただきました。コロナ渦で地域活動も自粛が続いているが、住民の皆様と描いた地域づくりに向けて支え合いの笑顔の輪を広げていきましょう。お忙しい中、参加いただいた皆さん、本当にありがとうございました。

# 令和2年7月豪雨 玖珠町も甚大な被害

この度の災害で、被災された方に、お見舞い申し上げます。

表 玖珠町の被災件数（玖珠町社協把握件数）

地区	床 上	床 下	一部損壊	全 壊	住家の外	合 計	支援依頼
玖珠	23	16				39	13
森	3	7	1			11	1
北山田	1			2		3	2
八幡		1			2	3	1
合計	27	24	1	2	2	56	17

※行政は、浸水数値（地面からの高さ）で被害状況を調査しています。玖珠町社協は災害ボランティア支援の指標の為に区分けをしています。件数は、住家のみ記載しています。行政調査は大分県の7月豪雨災害報告で検索できます。

ボランティア依頼件数比較：玖珠町17件 九重町約160件 日田市約180件



## 支援物資のご協力有難うございました

- ・エーザイ様
- ・大塚製薬様
- ・ソニー生命様
- ・TRAQ（九州トレイルラン協会）様
- ・三桜工業株式会社様
- ・玖珠郡医師会様
- ・商工青年部様
- ・玖珠町農業委員会様
- ・大分県農業会議全国農業会議所様
- ・小山和子様
- ・後藤千佳様

7月6・7日の豪雨により、玖珠地区を中心  
に甚大な被害が出ました。8日より社協職員は  
町との連携（平成27年災害時の支援協力協定）  
のもと、被災調査を始めました。  
先ず4地区コミュニティ事務所で聞き取りを行  
い、各地区を回り、被災者の方々の体調チエッ  
クや「生活での困りごと」「片付けのボランティ  
アは必要か」等、現状調査を行いました。すでに  
ご自分達で片付けられている世帯もありました。  
調査結果を基に協議し、玖珠町の被災状況と  
ボランティア依頼件数（表）から災害ボランティ  
アセンター（別注）は立ち上げずに、被災者支  
援ボランティア活動を行うことになりました。  
7月10日より支援活動が始まりました。支援  
依頼があつた世帯地区の自治区の皆さん、被災  
地区防災士会・コミュニティ役員・町内ボラン  
ティアの皆さんと社協職員も一緒に泥出しや災  
害ゴミの片付け等を行いました。資機材につい  
ては、行政や社協のほか、トラックや重機など  
ボランティアの方々からも支援がありました。  
支援を進めていくなかで、玖珠町が被災してい  
ることを知った町内の方や町内外の各種団体組  
織・県内の個人・企業・団体からも協力依頼が  
あり、支援活動をしていただきました、  
活動を8月22日まで11日間で延べ230名の  
ご支援を頂くとともに、個人・企業・行政から  
沢山の物資の支援も頂きました。皆様の温かい  
ご支援のお陰で、ボランティア活動も終息に近  
づいています。  
ご支援・ご協力を頂き、心よりお礼申し上げ



## 別注

### 災害ボランティアセンターとは

災害が発生した際に被災した地域・住民を支援しようと駆けつけるボランティアの力を有効に活かすために、支援を必要とする人（活動先）と活動を希望する人（活動者・ボランティア等）をコーディネートする役割や活動中の安全衛生管理などを担い、復旧支援に取り組む被災地に設置される拠点のこと。一般的に社協や関係団体・行政が協働して担うことが多い。

災害ボランティアセンターの役割は被災地での二一ツ把握、ボランティアの受け入れ、情報提供、人数調整、資機材の貸し出し、活動の実施（ボランティアによる家屋や避難所などで活動支援）、報告振り返り（活動の総括、その後の活動のための教訓、情報整理など）等を行う。

センターを開設すると多くのボランティア活動者の受け入れが可能になる。

いつ起るかわからない災害に備えて、非常持ち出し品は日頃から準備しておきましょう。

## 非常時の備蓄品・持ち出し品

### □ 食料品関係（3日分）

- インスタント・レトルト食品、乾パン・クラッカー、チョコレート、缶詰など
- 飲料水（1人1日3リットルが目安）



### □ 医薬品等

- 救急医薬品（絆創膏・ガーゼ・包帯・消毒液）、常備薬、あ薬手帳、マスクなど

### □ 日用品

- 懐中電灯、携帯ラジオ、乾電池、ティッシュ・ウェットティッシュ、使い捨てカイロ、カセットコンロ、カセットボンベ、マッチ・ライター、アルミホイル・サランラップなど
- 防寒具、下着、タオル、軍手、毛布、雨具、スリッパ

### □ 貴重品

- 現金（小銭も）
- 預金通帳、免許証、健康保険証（コピーや番号を控えておくなど工夫する）



## 非常袋のポイント！

- ◇ 持ち出し品は両手が使えるリュック型袋へ
- ◇ 自分や家族の状況に応じて優先順位を

- ◇ 軽くコンパクトに。玄関周りに置く。
- ◇ 定期的に中身をチェック。入れ替えを



募っているのは やさしさです。そのやさしさの行き先は玖珠町です。

# 赤い羽根共同募金 始まります!



10月1日から全国一斉に行われる赤い羽根共同募金は、「じぶんの町をよくするしくみ」のための募金活動です。  
昨年度、大分県共同募金会より、一般配分金として

**1,526,000円** をいただきました。

**配分金は次のように使われました。**

- ・住民全般に対する事業（自治コミュニティ福祉活動事業助成・健康福祉推進事業支援・地域福祉活動計画事業・母子寡婦福祉社会助成他）…892,000円
- ・高齢者支援（老人クラブ連合会助成・高齢者体育大会助成）…236,000円
- ・障がい者支援（障がい者団体助成・身体障害者協議会助成）…161,000円
- ・ボランティア支援（ボランティア連絡会助成・災害ボランティア関係助成・災害ボランティアセンター備品整備）…237,000円

皆さんからお寄せいただいた募金により、災害支援のための資機材の購入、ボランティア活動のための衛生用品・消耗品などに使わせていただきました。



電話  
**721-1093**

森地区の方なら誰でも参加でき、ボランティアスタッフも募集しています。興味のある方は森自治会館までお問い合わせください。

現在は新型コロナウイルス感染症予防対策で、新しい生活様式に沿って取り組んでいます。活動にも制限があるため、皆さんが楽しめるメニュー作りに苦慮しているところでした。

毎週火曜日の10時～12時（活動内容によっては昼食有り）森自治会館では開催しています。8月までの会員登録者数は25名で、参加料は無料です。活動内容は、自治会館事務局やボランティアさんの協力でDVDを使ってめじろん体操・ズンドコ節体操を行い、作品作りや脳活性メニュー・ゲーム等を楽しんでいます。

では、森地区的つくしの会です。これまで住民主体の集いの場として活動していましたが、送迎ボランティアの不足などもあり、今年度より町にサロン申請をして再出発しました。



## 今回のキラッときさん☆



八幡地区的山口萌華さんは、自宅近くの道路に捨てられたゴミ拾いを祖母の清子さんとしています。

毎日温泉に車で通っている時、道路にたくさんゴミが捨てられていることに気が付いたそうですね。新型コロナの影響で小学校が休校になるなか、あばあちゃんに気になっていたゴミの事を相談して、温泉までの往復2・6kmを歩いてゴミ拾いを始めました。取材に伺った日も夕方から、1時間かけて一人で道端のゴミを拾い、ペットボトルや開けていない飲み物・タバコの吸い殻の山・沢山の使用済のマスク等、あつという間に持っていた袋がいっぱいになりました。前回は下着も捨てられていました。

火箸使いも慣れたもので、タバコの吸い殻も手際よく拾っていました。ゴミを前に「大人が捨てたゴミよね、何で捨てるんかね」と萌華さん。これからもゴミ拾いは続けていくそうです。



# 介護保険のお話

21



今回は地域密着型サービスの中の小規模多機能型居宅介護についてです。在宅介護では、施設に通って食事や入浴、レクリエーションを行うデイサービス、ヘルパーが自宅に来てくれる訪問介護のほか、短期間宿泊できるショートステイを利用することが多いかもしれません。

**「訪問」「通い」「宿泊」、この在宅介護に欠かせない3つのサービスを組み合わせ、ひとつの事業所でまかなうのが小規模多機能型居宅介護です。**



## “じゅーいち”についてのお問い合わせ

玖珠町では週に1回集まって体操を行う事を推奨しています。事前説明会も随時行っていますので、お気軽にお問い合わせ下さい。自分の健康と地域の元気を目指して“じゅーいち”を始めませんか？



活動テーマは『週1回集まる事で、規則正しい生活を送る!!』です。「全員が80歳以上という超高齢の集まりですが、毎週きつい坂道を登って歩き、全員で掛け声をかけながらめじろん体操を頑張っています。」「体操が終わった後のお茶のみが楽しくて、定期的に集まる事で会話もはずみます。」

皆さんが笑顔で話してくれました。

乙師自治区の方であれば誰でも参加をする事ができます。



## “じゅーいち”元気アップ広場

今回紹介する“じゅーいち”は乙師公民館を拠点としている「乙師じゅーいち体操教室」の皆さんです。毎週金曜日の9時30分から、めじろん体操とお茶会を行っています。新型コロナウィルスによる活動の自粛や制限のなか、それにも負けることなく活動を続けています。

新型コロナウィルス感染予防のため、活動を自粛していました週1体操を久しぶりに再開した、内河野の秋吉信隆さんの作品です。



## みんなのコーナー

飲兵衛も 今日は甘酒  
2メートル 離れて手足  
曲げ伸ばし  
甘んじる

このコーナーでは、皆さんから、短歌や俳句、川柳など募集します。ハガキやFAXでご応募ください。詳しくは事務局までお問い合わせください。たくさんのご応募お待ちしております。



玖珠町大字岩室24-1

玖珠町社会福祉協議会  
☎ 72-5513

玖珠町地域支援包括センター ☎ 72-7154

# くらしと仕事の相談室



あなたの悩み、  
まずは“お気軽”に  
ご相談ください。

## 仕事のことでお困りの方

- ◆仕事が見つからない
  - ◆人とうまくつき合えない
  - ◆心身に不調がある
  - ◆就職活動に自信が持てない
- …など



相談は無料！

## 家庭内の様々なことでお困りの方

- ◆収入が不安定で波がある
  - ◆どこに相談したらよいか  
わからない
  - ◆家族間・親子間で問題を  
抱えている
- …など



## 日常生活のことでお困りの方

- ◆家賃を払うことができない
  - ◆家計の管理ができない
  - ◆将来のことが不安だ
  - ◆住む場所がない
- …など



秘密  
厳守

### ○対象となる方○

- ・玖珠町内に在住している方
- ・生活保護を受給していない方

☆まずはお気軽にお連絡ください

玖珠町社会福祉協議会

自立支援相談窓口 ☎72-5001

相談受付時間（要予約）

午前9時～午後5時（以外の時間、応相談）

月～金曜日（祝日、年末年始を除く）

## お知らせ

新型コロナウイルス感染予防対策として岩室温泉  
“かたらいの湯”の営業時間を変更 しています。

10月から4月の  
営業時間は

午後1時～午後6時になります。

(土・日曜日は午前9時～午後6時まで)



皆さまのご理解を  
お願い致します。

感染症の予防に気を付けましょう！  
～一人ひとりができる対策を知っておこう～

これからの季節は、新型コロナウイルスだけでなくインフルエンザの予防にも気を付けなくてはなりません。2つの感染症の予防は、基本は同じです。特に気を付けて頂きたいのは、左記の3つのイラストの内容です。




**愛の贈物**

(令和2年6月23日  
～令和2年8月21日)

香典返し  
代太郎 安達 寛己 様

中塚 梶原 務 様  
中塚 梶原八州雄 様

塚脇本町 轟トキエ 様  
けやき台 中野 忠 様

小麦河野 佐藤 寿保 様  
逢坂 園田 清貴 様

下町下 河谷 俊彦 様  
田能原 豊田 隆広 様

下園下 梅木 保高 様  
駅 東秋好 貴喜 様

朝見 安部 雅明 様  
森栄町 長尾 恭徳 様

灰原 柳井田政子 様  
九重町菅原 梅木八比古 様

大分市 梅木 徹郎 様  
豊田市 帆足 敏紀 様

寄付金

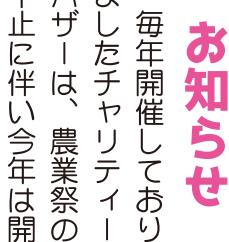
草の入江 石井由久雄 様  
(福)佐伯市社会福祉協議会 様

ご本人ご家族の了承を得て掲載しています


**お詫びと訂正**

前回の号であな前が間違つてありました。お詫びし訂正させていただき

(正) 中村 宜子 様  
(正) 衛藤 瑞代 様


**お知らせ**

毎年開催しておりましたチャリティーバザーは、農業祭の中止に伴い今年は開催いたしません。楽しみにして下さつていった皆さまには申し訳ありませんが、何卒ご理解いただきまます。


**一期一会**

**「令和2年7月豪雨災害に直面して」**

社会福祉法人 玖珠町社会福祉協議会  
会長 小田原 利美

7月6日から降り出した豪雨に「大雨洪水警報」が発せられ、夕方には避難を呼びかける防災無線が町内に響き渡つた。断続的に降る雨は翌朝も衰えず、不安を抱え出勤した私は、途中、玖珠川の凄まじい濁流を横目に事務所に着くと早速、職員の安否を確認した。

更に町の災害対策本部に寄せられた被災情報等をもとに社協としての対応を協議した。被災世帯はもとより、道路や橋梁被害、土砂崩れ、孤立集落、停電や断水などを確認し、担当職員による浸水家屋の確認と支援のニーズ調査を開始した。

発災3日目の10日から住居に流入した土砂の撤去等支援を必要とする世帯へのボランティア活動を開始した。災害ゴミの搬出・仮置き場への移送・床下の泥出し等は、新型コロナウイルス感染防止のためのマスクを着用し、熱中症対策と体力温存のため20分の作業に10分の休憩を繰り返した。

当初は、自治区が中心に社協も活動に当たつたが、その後は地区コミュニティ・防災士会・商工青年部・森祇園の関係者に個人ボランティアを加え、更には県内の自治労(津久見、宇佐、中津、九重)の皆さんが駆けつけ、支援の輪が広がったことに、被災地に住む一人として胸が熱くなるのを覚えた。おかげで7月末まで12戸へ200名以上の支援が届けられた。

これまでの取り組みから、「日頃の人と人の関わり合いの大切さ」や「発災時の情報共有の在り方」、「初動対応と関係者との連携」など改めて考えさせられたが、社協が動き出す前に、親戚はもとより、ご近所や友人・職場のつながり等で、いち早く復旧が出来た世帯が多くあつたことは、非常時だからこそ自主的な「支え合い・助け合い」が形成されたものと心強く思つた。

結びに、今回の豪雨で被災された皆さまに改めてお見舞い申し上げますとともに、ボランティア活動にご協力いただいた皆さま、支援物資を届けていただいた企業・団体・個人の皆さまに感謝とお礼を申し上げます。

# 10月・11月のスケジュール

日	月	火	水	木	金	土
9 / 27	28 ■老人福祉センター休館日	29 ■ふれあい福祉バス(大野原線・伐株線・山浦線) ■障害年金無料相談会(要予約)	30 ■ふれあい福祉バス(鳥屋線・日出生線)	10 / 1 ■ふれあい福祉バス(小野原線)	2 ■ふれあい福祉バス(鏡山線・小田線・山浦線)	3 ■おもちゃ図書館(福祉センター)
4	5 ■老人福祉センター休館日 ■給食サービス	6 ■ふれあい福祉バス(大野原線・伐株線・山浦線)	7 ■ふれあい福祉バス(鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	8 ■ふれあい福祉バス(小野原線)	9 ■ふれあい福祉バス(鏡山線・小田線・山浦線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	10 ■おもちゃ図書館(福祉センター)
11	12 ■老人福祉センター休館日	13 ■ふれあい福祉バス(大野原線・伐株線・山浦線)	14 ■ふれあい福祉バス(鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	15 ■ふれあい福祉バス(小野原線) ■給食サービス	16 ■ふれあい福祉バス(鏡山線・小田線・山浦線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	17 ■おもちゃ図書館(福祉センター)
18	19 ■老人福祉センター休館日	20 ■ふれあい福祉バス(大野原線・伐株線・山浦線)	21 ■ふれあい福祉バス(鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室 ■法律相談会(要予約)(ともに老人福祉センター)	22 ■ふれあい福祉バス(小野原線)	23 ■ふれあい福祉バス(鏡山線・小田線・山浦線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	24 ■おもちゃ図書館(福祉センター)
25 ■給食サービス	26 ■老人福祉センター休館日	27 ■ふれあい福祉バス(大野原線・伐株線・山浦線) ■男性ふれあい広場(老人福祉センター)	28 ■ふれあい福祉バス(鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	29 ■ふれあい福祉バス(小野原線)	30 ■ふれあい福祉バス(鏡山線・小田線・山浦線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	31 ■おもちゃ図書館(福祉センター)
11 / 1	2 ■老人福祉センター休館日	3 (文化の日) ■ふれあい福祉バス(大野原線・伐株線・山浦線)	4 ■ふれあい福祉バス(鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	5 ■ふれあい福祉バス(小野原線) ■給食サービス	6 ■ふれあい福祉バス(鏡山線・小田線・山浦線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	7 ■おもちゃ図書館(福祉センター)
8	9 ■老人福祉センター休館日	10 ■ふれあい福祉バス(大野原線・伐株線・山浦線)	11 ■ふれあい福祉バス(鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	12 ■ふれあい福祉バス(小野原線)	13 ■ふれあい福祉バス(鏡山線・小田線・山浦線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	14 ■おもちゃ図書館(福祉センター)
15 ■給食サービス	16 ■老人福祉センター休館日	17 ■ふれあい福祉バス(大野原線・伐株線・山浦線) ■男性ふれあい広場(老人福祉センター)	18 ■ふれあい福祉バス(鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	19 ■ふれあい福祉バス(小野原線)	20 ■ふれあい福祉バス(鏡山線・小田線・山浦線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	21 ■おもちゃ図書館(福祉センター)
22	23(勤労感謝の日)	24 ■障害年金無料相談会(要予約) ■老人福祉センター休館日 ■ふれあい福祉バス(大野原線・伐株線・山浦線)	25 ■ふれあい福祉バス(鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター) ■給食サービス	26 ■ふれあい福祉バス(小野原線)	27 ■ふれあい福祉バス(鏡山線・小田線・山浦線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	28 ■おもちゃ図書館(福祉センター)
29	30 ■老人福祉センター休館日	12 / 1 ■ふれあい福祉バス(大野原線・伐株線・山浦線)	2 ■ふれあい福祉バス(鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	3 ■ふれあい福祉バス(小野原線)	4 ■ふれあい福祉バス(鏡山線・小田線・山浦線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	5 ■おもちゃ図書館(福祉センター) ■給食サービス

新型コロナウイルス  
感染拡大・7月豪雨と  
今年の夏は、本当にき  
つい夏となりました。  
特に豪雨による災害で  
は見慣れた光景が見る  
も無残な姿に変り果て、  
ひじかつた様子を目の  
当たりにしました。本  
当に人ぐれではないと  
改めて感じた瞬間でも  
ありました。

私も、九重町の被災  
者支援センターに県内  
から来て下さるボラン  
ティアの受け係として  
お手伝いをさせていた  
だいたのですが、暑い  
中でたくさんの方々の  
応援があり、感謝の氣  
持ちでいっぱいになり  
ました。

被災された方々にも  
心よりお見舞い申し上  
げます。(S)

